

■ 市民トリアージ訓練

テーマ：大災害時の地域の被害想定と消防や医療の対応力を考え、一人でも多くの命を助けるために市民にできる活動を考える

講師：NPO[災害・医療・町づくり]理事 安田清

【研修内容】

- 1) 総論；大災害時の地域の被害想定と消防や医療の対応力を考え、一人でも多くの命を助けるために市民にできる活動を考える。
- 2) 消防や医療が行う「トリアージ」を説明し、市民が行う「市民トリアージ」の説明と実技練習を行う。
- 3) 市民の身近にあるもので行うけがの応急処置（止血、傷の手当、骨折の固定）の説明と実技練習を行う。

講師紹介

講師の安田は静岡県立総合病院整形外科在職中、静岡県から派遣され、阪神大震災では四日目から西宮市で、東日本大震災では二日目から宮古市で医療活動を行った。静岡県は南海トラフ地震が想定されており、病院の体制を整え訓練を重ねたが、被害想定は巨大で、地元の行政・消防・医療だけでは対応しきれない、市民の活動が必要だと思い、NPO「災害・医療。町づくり」を立ち上げ市民との訓練を行ってきた。活動は静岡市から始め静岡県内全域に広がり、さらにこれまでに15都県でも講習会を開いてきた。